



七宗町社会福祉協議会だより

みんなのふくし



サンホーム七宗の キッズコーナーが新しくなりました

赤い羽根共同募金の配分を受け、サンホーム七宗のキッズコーナーに新しい遊び場ができました。サンホーム七宗にしかないオリジナルの遊具です。遊具は木でできておりぬくもりのある優しい肌触りです。木の香りに包まれて思い思いに遊べます。

利用は3歳～小学生までで、未就学児は保護者同伴でご利用ください。詳しくは6ページで紹介しています。町内の子育て世代の皆さん、小学生の皆さん、ぜひサンホーム七宗に遊びにきてくださいね。

* この広報誌は皆さんの会費と共同募金配分金で作られています。

七宗町社会福祉協議会
公式LINE
お友達登録をお願いします



編集・発行
社会福祉法人
七宗町社会福祉協議会
岐阜県加茂郡七宗町神渕10327-1
☎ 0574-46-1294
✉ 0574-46-0007
URL:<http://hichiso-shakyo.jp>
E-mail:sanhoumu@sanhoum.7so.ne.jp



令和6年度社協会費納入にご協力ありがとうございました

令和6年度の七宗町社会福祉協議会会費納入に際しましては、区長を通じ、町民の皆様、また法人・事業所の皆様からも多大なご理解ご協力をいただき、多額の会費をお寄せいただきました。本当にありがとうございました。

一般会費	1,099,000円
特別会費	132,000円
特別賛助会費	425,000円

合計
1,656,000円

● 社協会費の主な使い道 ●

- 無料法律相談の費用
- 福祉協力校、地域いきいきサロン、ボランティア団体への助成
- ボランティア保険料
- 七宗町社会福祉協議会だより
『みんなのふくし』の発行費用の一部 等

七宗町社会福祉協議会会費納入のお願い

会費は福祉のまちづくりの貴重な財源です。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします！

令和7年度会費は、5月以降、区長を通じて各ご家庭へ協力をお願いしてまいります。お寄せいただいた会費は社協の貴重な自主財源として、様々な地域福祉事業（高齢者・障がい者福祉、各種ボランティア活動など）に有効に活用させていただき、町民の皆様に還元していきます。

又、法人・事業所様には10月頃、社協職員がお伺いいたしますのでご支援をよろしくお願いいたします。

一般会員
1口 1,000円（個人）
特別会員
1口 3,000円（個人）
特別賛助会員
1口 5,000円（事業所）

日本赤十字社社資のお願い

日本赤十字社は、人道博愛の精神から、世界各地での救援活動はもとより国内での災害救護、血液事業、医療活動、社会福祉事業などの活動を展開しています。

このような赤十字の活動は、皆様からご協力いただいている社資により支えられています。皆様よろしくお願いいたします。

一般会員
1口 500円（個人）
特別会員
1口 1,000円（個人）

温かい真心をありがとうございます

令和7年2月1日から令和7年3月31日までに次の方からご寄付をいただきました。（受付順）

住 所	氏 名	金 額	住 所	氏 名	金 額
下八日市	福井 徹 様	100,000円	下中切	福井 一百 様	100,000円
上中切	加納 昭巨 様	100,000円	本郷下	佐伯 栄一 様	100,000円
本郷下	武市 永 様	100,000円	上大橋	中島 一成 様	100,000円
	匿 名 様	3,000円			

その他にも生活困窮者緊急食糧支援事業に食料品を寄付いただきました。皆様からの善意は、地域福祉推進のために有効に活用させていただきます。心よりお礼申し上げます。

地域福祉計画・地域福祉活動計画について

計画の期間 令和7年度～令和11年度 5年間

七宗町ではこれまで、町が策定する「地域福祉計画」と社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」をそれぞれ独立して策定し、相互に連携しながら地域福祉活動を推進してきました。

しかし、これらの計画はともに、地域福祉の推進に関わるさまざまな担い手の参加と協力を得ながら取組みを進めるという共通の目的を持っており、その連携をさらに強め、より包括的、効果的に地域福祉を推進するため、第5期地域福祉計画・地域福祉活動計画では両計画を一体的に策定しました。新たな基本理念の下、地域の多様な主体が積極的にかかわる共生社会の実現に向け、下記のように新たな個別目標を定めました。

基本目標1

みんなで支え合い、 共に生きる地域づくり

自立と支え合いに向けて、地域の仲間づくりを進めるとともに、住民が困ったときに助け合うことのできる仕組みをつくります。

- ① 地域における支え合いや支援の強化
- ② 交流の促進
- ③ 健康・生きがいづくりの推進

基本目標2

さまざまなサービスが 利用しやすい仕組みづくり

誰もが安心してサービスを利用できるよう、適切な手段での情報提供を行い、すべての人々の権利が尊重される体制の充実を図ります。

- ① 総合相談体制の充実
- ② 情報提供の充実
- ③ 福祉サービスの充実

基本理念

地域で「つながり」を感じ、安心して暮らせるまち“ひちそう”

基本目標3

地域福祉推進のための 組織や人づくり

地域づくりに意欲を持った人材を育成するための仕組みをつくるとともに、福祉を支援するネットワークを強化し、町の福祉を支えるちからの充実を目指します。

- ① ボランティア活動の推進
- ② 地域活動の担い手の育成と学ぶ機会の充実

基本目標4

誰もが安心して暮らせる 地域づくり

住民一人ひとりが安心して暮らせるよう、その必要な仕組みを住民と行政・町社協が連携してつくります。

- ① 災害に対する備えと防犯体制の整備の強化
- ② 地域ぐるみの見守り体制の充実
- ③ 安心できる生活を支える仕組みの整備

七宗町社会福祉協議会事業計画

基本目標1 みんなで支え合い、共に生きる地域づくり

① 地域における支え合いや支援の強化

誰もが住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、「支援される側」と「支援する側」をつなげる取組みを推進します。

- 小地域ネットワーク活動の推進
- 共同募金配分事業・歳末たすけあい援護事業の実施

② 交流の促進

地域の生活課題を発見するため、お互いに顔の見える環境づくりを推進します。

- ちよこっとサポーターの啓発・養成
- 戦没者遺族会への支援
- 独居老人の慰安会の開催
- 障がい者ふれあい事業の推進
- ひとり親家庭ふれあい旅行
- ひとり親家庭等の激励事業
- ひまわりクラブの開催(学習支援事業)

③ 健康・生きがいづくりの推進

町民一人ひとりが個々の健康観を持ち、社会全体で積極的に健康づくりを実施できる環境の整備に努めます。

- 社協ふれあいイベントの開催
- さんさんサロン事業の推進
- 介護予防を目的としたサロン拠点整備
- 敬老会の開催
- 福祉懇談会の開催
- ふくしまつりの開催
- 福祉大会の開催

基本目標2 さまざまなサービスが利用しやすい仕組みづくり

① 総合相談体制の充実

さまざまな活動団体や活動者との交流の機会をさらに増やし、気軽に相談できる関係づくりを支援していくことを目的に事業を推進します。

- 総合相談窓口の設置
- 心配ごと相談・無料法律相談・結婚相談の実施
- 福祉関係者、一般住民を対象とした福祉啓発の推進

② 情報提供の充実

サービスを利用したい人に、必要な情報が行き届くよう、情報提供機能のさらなる向上に努めます。

- 広報誌みんなのふくしの発行
- ホームページによる情報発信
- 福祉情報コーナーの充実

③ 福祉サービスの充実

地域の実情に即した福祉サービスの充実を図るとともに、住民主体による持続可能な移動支援体制の整備について、地域住民の意見を積極的に取り入れながら事業を実施します。

- ホームヘルプサービス(訪問介護)の実施
- デイサービス(通所介護)の実施
- 居宅介護支援の実施
- 給食弁当提供業務の実施
- 親子教室事業の推進
- ふれあい型給食サービスの推進
- 福祉機器の無料貸し出しサービスの推進
- 生活困窮者緊急食糧支援事業
- 七宗町社会福祉協議会リフト付き福祉車両貸し出し事業
- 福祉バス生活支援バスの運行
- 障がい者地域生活支援事業(移動支援事業・日中一時支援事業)
- 移送サービスの推進
- 介護職員初任者研修の開催
- アウトリーチ訪問事業

基本目標3 地域福祉推進のための組織や人づくり

1 ボランティア活動の推進

ボランティア同士の交流の場づくりを進め、若い世代がボランティア活動に関心を持てるようになることを目的に、ボランティア体験の機会を創出し、参加へのきっかけづくりとなる取組みを実施します。

- ボランティア活動拠点・ボランティアセンターの機能強化
- ボランティア団体へ運営支援
- ボランティア体験を通した福祉協育の推進

2 地域活動の担い手の育成と学ぶ機会の充実

地域で支援を必要とする人が増加する一方で、福祉活動を担う人材の不足や高齢化が課題となっています。子どもの頃から福祉に接する機会を増やし、体験や交流を通じて理解を深めることで、将来の福祉の担い手育成を目的に事業を実施します。

- 地域福祉活動の担い手育成
- 福祉協力校指定事業の推進
- 福祉委員活動の推進
- ちょこっとサポート活動の推進

基本目標4 誰もが安心して暮らせる地域づくり

1 災害に対する備えと防犯体制の整備の強化

一人暮らしの高齢者や高齢者のみ世帯、障がい者等、支援を必要とする人を事前に把握し、どのような支援が必要か、またどのような支援ができるかを検討しながら、災害時における支援体制の整備を推進します。

- 赤十字社活動への協力
- 防災倉庫内備蓄品管理
- 災害時の地域協力体制の確立

2 地域ぐるみの見守り体制の充実

課題を抱えた人が地域のなかで孤立せず、悩みを抱えた時に安心して相談したり、自ら支援を求めるができるようにするために、従来の見守り活動に加え、地域ぐるみの緩やかな見守り体制を構築することが重要です。見守り体制の構築を目的に事業を実施します。

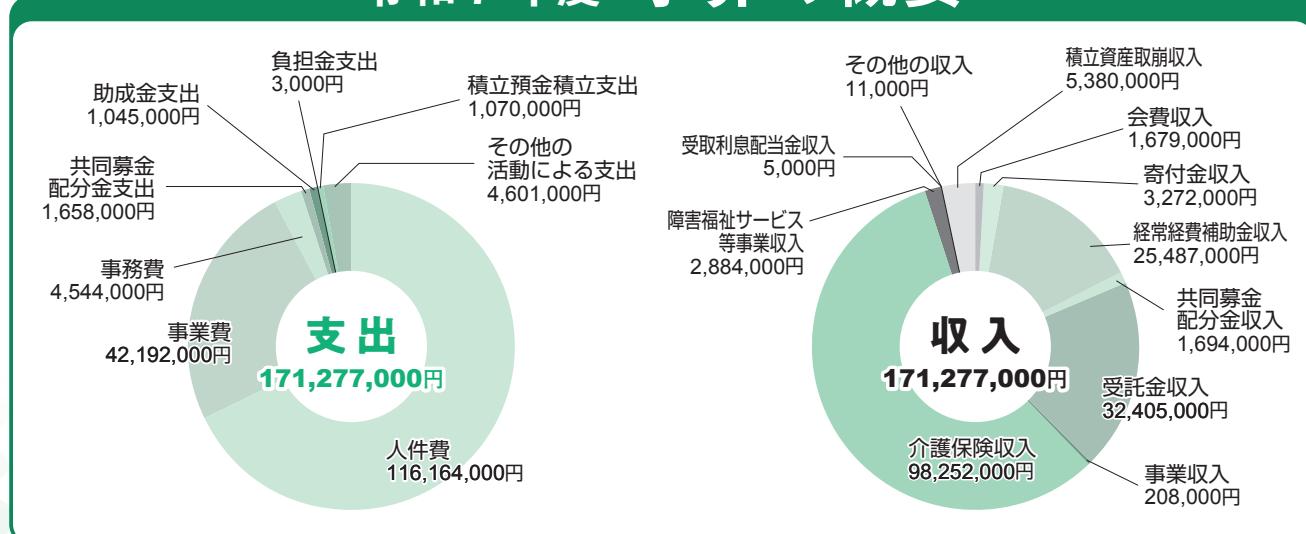
- 福祉関係団体との連携強化
- 見守り活動への支援

3 安心できる生活を支える仕組みの整備

既存の福祉サービスだけでは対応が難しい制度の狭間の課題について、制度や分野を横断し、関係する職種や機関が協働して対応することが求められ、地域の支援活動に展開される必要があります。そのような福祉課題に対応できるように、包括的な支援体制の構築を目的とし事業を実施します。

- 総合相談窓口の体制確保
- 生活福祉資金貸付事業の推進
- 日常生活自立支援事業の推進
- 生活困窮世帯への支援

令和7年度 予算の概要



赤い羽根共同募金

メニュー事業購入品の紹介

赤い羽根共同募金の配分を受け、サロン活動で利用してもらえるよう冷凍冷蔵庫を購入しました。熱中症予防に冷たい飲み物も用意することができ夏場も安心して活動を行っていただけます。

また表紙でも紹介しましたが、サンホーム七宗のキッズコーナーに新しい木製遊具ができました。一本橋、登り棒で思い思いに体を動かして遊んだり、ゆらゆら揺れるハンギングボックスに入ってくつろぐこともできます。

たくさんの子どもたちに利用していただけるようルールを守って遊びましょう。



サンホーム七宗 キッズコーナーのご利用について

子どもたちに安全に遊んでいただく為に以下のルールを守って、ケガのないように遊んでください。

対象年齢 3歳～小学生まで

ただし、未就学児は保護者の同伴が必要です。必ず保護者の見守りの上ご利用ください。また、小学校低学年も保護者同伴を推奨します。

利用可能日 月曜日～土曜日 8:30～17:30(サンホーム七宗開館日)

遊ぶときのやくそく

- 利用前に使用簿に名前を記入してから遊んでください。
- 飛び降りたり、走り回ったり危険な遊びをしないでください。
- 周りに他のお友達がいないかよく見ながら遊んでください。
- キッズコーナー内での事故・ケガ等については責任を負いかねます。あらかじめご了承の上、ご利用ください。



ポスト・コロナ社会に向けた 福祉活動応援キャンペーン

赤い羽根共同募金「ポスト・コロナ社会に向けた福祉活動応援キャンペーン」の配分を受け、生活困窮者緊急食糧支援事業でお渡しする食品と独居高齢者や困りごとを抱える方への訪問活動の際にお配りするお茶を購入しました。



お知らせ

共同募金の配分を受け、地域福祉の推進を図りたい 民間の施設及び団体の方へ

共同募金会では、毎年5月下旬を目途に共同募金の配分申請受付を行います。

配分の対象は、岐阜県内において社会福祉事業、更生保護事業、その他の社会福祉を目的とする事業を経営する民間の施設及び団体の方々です。

配分金の充当は、申請した翌年度の事業に対して行われます。

詳しくは、共同募金会七宗町分会までお問い合わせください。

共同募金会七宗町分会 TEL: 46-1294(七宗町社会福祉協議会内)

担当 井川 英倫子



さくらハウス通信

日頃は、「七宗町障がい児者親の会」の活動にご理解とご協力をいただき、誠に有難うございます。

4月は入学・入社の季節ですね。我が家の中はこの4月から入社8年目を迎えます。お陰様で同じ事業所にずっと続けて通っています。当初は会社の送迎により通っていましたが、今は市バスに乗って通っています。絶対に無理だとあきらめましたが、毎日毎日一緒にバスの乗り降りの練習をしました。もう大丈夫だと一人で始めたものの、何度も乗り過ごして行ってしまったこともしばしば。今は皆さんの支援もあって何とか頑張っています。

親の会も会員は少ないですが、地道に活動を続けています。今はお盆シーズンに向けて松明の製作をしています。材料をわけて下さる方、販売して下さるお店の方、いろいろな方の支援をいただいて売上に繋がっています。本当に有難うございます。

今年度も各種イベントに出店する予定です。ぜひお立ち寄りください。



お譲りください

アルミ缶やフリーマーケットの商品(未使用品)を集めています。お譲りいただける方は七宗町社会福祉協議会またはお近くの会員にご連絡ください。よろしくお願ひ致します。

* * * * 七宗町親子教室 * * * *

令和7年度新学期が始まりました。お子さんが「分からないな」「困ったな」と思ったときに相談できるような親子教室にしたいです。日々の生活の中で、出来るようになった、嬉しいな、楽しいなと思えることが増えるように一人ひとりのお子さんの話を聞いたり、一緒に遊びたいです。



*相談してみませんか

正しく発音ができない、言葉がなかなかでてこない、落ち着きがない、集中がなかなか続かないなど、お子さん一人ひとり相談内容は違います。ご家庭で困っていること、または、保育園などの集団生活の中で困っていること、心配なことを少しずつお話ししていただき、お子さんに合った指導内容を考えて、行っています。

気になること、心配に思われることがありましたら、ご連絡ください。

ご家庭の様子など、保護者の方のお話を聞き、お子さんと一緒に遊びながら様子を見させていただきます。

“今後”と一緒に考えていきましょう。



●月に2~4回(1週間に1回)、1回1時間程度で、お子さんに合わせたねらいをたて、玩具や遊具を利用した遊び・活動を行っています。

相談をご希望の方は、TEL: 0574-48-1881(祝日を除く)

月~金曜日午後5時までに、電話でご予約ください。



様々な教具で、指先を使う遊びをしています

サンサンサロンのお知らせ

サンホーム七宗で、毎月どなたでも参加いただけるサロンを開催しています。

レクリエーションで気分転換をし、おしゃべりを交えて楽しいひとときを過ごしませんか？

申込みはすべて一回ごとです。町内どこからでも送迎します。その他ご不明な点がございましたらお気軽にお問合せください。

日 時	5月15日(木) 13:30~15:00	6月19日(木) 13:30~15:00
内 容	レクリエーション	レクリエーション
申込締切	5月8日(木)	6月12日(木)



△3月はお手玉積みをしました

申込先…TEL 0574-46-1294
担当 中島祥文

サロン代表者会議

七宗町内14地区で開設されている地域サロンの代表者会議を行いました。

会議では、予算の組み方などの説明や、サロンで行えるメニューを紹介しました。会議後、じゃんけんゲームなどレクリエーションの体験を行いました。



囲碁・将棋・麻雀の集い

3月28日(金)サンホーム七宗で囲碁・将棋・麻雀の集いを行い、8名の参加がありました。囲碁・将棋では、皆さん頭をひねりながら楽しんでみえました。また、麻雀では雑談をしながらも、相手に上がられなないように、ポーカーフェイスで勝負していました。



令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金

七宗町社会福祉協議会では、「令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金」を受け付けております。

皆さま方からお寄せいただきました義援金は、被災地の方々の生活を支援するため、日本赤十字社を通じて被災都道府県が設置する義援金配分委員会へ全額をお送りします。

受付期間

2025年3月6日(木)から
2025年6月30日(月)まで

担当：中島祥文